定例教育委員会会議録

境港市定例教育委員会(令和3年10月27日委員会会議録)

| 招集年月日 | 令和3年10月27日 15時30分 |
|---------------------|---|
| 招集場所 | 市役所第一会議室 |
| 開 会 | 15時30分 教育長宣言 |
| 教育委員会 | 教育長 松本 敏浩 委 員 (職務代理者) 中田 耕治 委 員 十河 淳 渡邉 不二子 徳永 由樹 |
| 教育長から説明のため出席を求められた者 | |
| | 教育委員会事務局長 松原隆 |
| | 教育総務課長 |
| | 教育総務課長補佐兼指導係長 柳 樂 力 人 |
| | 生涯学習課長 松本昭児 |
| | 教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統 |
| 傍聴者数 | なし |
| 会議書記 | 教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統 |
| 提出議案 | 議案第28号 境港市図書館協議会委員の任命について |
| 協議事項 | なし |
| 報告事項 | 10月の行事報告、11月の行事予定 |

【1. 開会】

松本教育長

ただいまから10月の定例教育委員会を始めます。

【2. 前回議事録承認】

【3. 議事】

松本教育長

本日は議決事項が1件と報告事項になります。それでは、議 案第28号境港市図書館協議会委員の任命について事務局より 説明お願いします。

松本課長

1ページをご覧ください。図書館法の規定により境港市図書館協議会委員を任命するものです。2ページに名簿を載せておりますが、1番から8番の方につきましては再任になります。9番の仲里心平さんは元地域おこし協力隊の方で、一般利用者の枠で、10番の足立博文さんは社会福祉法人まつぼっくりの理事をされておられる方で福祉枠で新任をお願いするものです。任期につきましては令和3年10月1日から令和5年9月30日までとなります。

松本教育長

ただいまの説明について質問等ありますでしょうか(質問等なし)。それではご承認いただけますでしょうか(異議なし)。 続いて報告事項に入ります。お手元に資料を配付しておりますが、境港市学校給食センター調理等業務委託公募型プロポーザルについて説明をお願いします。

足立補佐

資料を2つ配付しておりますが、境港市学校給食センター調理等業務委託募集要項をご覧ください。平成31年4月から現在まで東洋食品さんに調理等委託業務をお願いしているのですが、期日が今年度末までとなっておりますので、新たに募集をかけるものです。5ページにスケジュールを載せておりますが、10月11日から募集を開始しまして、募集要項等に関する現地説明会を21日に開催したのですが、参加されたのは現在の受託業者である東洋食品さん1社だけでした。調理等業務委託については、県内の他3市も東洋食品さんが受託しており、昨年度米子市もプロポーザルによる募集を行ったのですが、東洋食品さん1社だけだったようです。また、現在倉吉市もほぼ同じスケジュールで募集をかけていますが、今のところ東洋食品

さん以外で1件問い合わせがあっただけだと伺っております。 なお、本市は1社だけの応募だったのですが、審査は実施しないといけませんので、募集要項には12月上旬と記載していますが、12月1日開催の予定で現在調整しています。もう一つの資料をご覧ください。今回の境港市学校給食センター調理等業務委託事業者審査委員会設置要綱になりますが、審査委員については現在打診しており、大半の方に了承をいただいていますので、来月の教育委員会で提案させていただきます。

松本教育長

ただいまの説明について質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか、それでは行事報告行事予定についてお願いします。

【4. 報告事項】

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

松本教育長 ただいまの説明について質問等ありますでしょうか。

十河委員 地域学校協働推進フォーラムについて、申し込みは公民館で も可能でしょうか。

松本課長 もし、公民館に持って来られる方があれば、もちろんそこで 受けさせていただきます。

十河委員 チラシも置いてありますか。

松本課長 置いてあります。公民館にも申し込みされる方があるかもしれないということを改めて伝えておきます。

松本教育長 今回のフォーラムのテーマや特徴的なところについて紹介し てもらえませんか。

松本課長 今回、講師でお呼びする益田市の大畑さんは社会教育を通じて人づくりを行い、それによって街づくりをしていく取り組みをされている方なので、社会教育が街づくりや人づくりにどうつながっていくのかというところが大きなテーマになると思います。

松本教育長

今説明があったテーマは、境港市でも本当に必要なことで、 今後の公民館の在り方、子どもたちの学びの両面において非常 に重要なテーマになります。子どもたちは学校でいろいろな学 習をするのですが、それだけではなくて、地域の中で地域の文 化や歴史、産業等を学習する中で地域に愛着を感じて誇りを持 つということをコミュニティ・スクールの中でねらっておりま すので、そういった意味でも良い機会になると思います。一方 で公民館の在り方も一つのテーマになっており、公民館はそこ に住んでいる住民の方々の教養を高める場であるとともに地域 の社会的な要請に対応する場でもあります。先日中浜地区で防 災訓練をされましたが、そういったところも社会が求める要請 になります。これらも公民館の一つのテーマになるのですが、 社会の要請ということになると固い内容が多くて人が集まらな いということもあって、だんだん個人的な教養を高める活動が どこも中心になってきております。そうなると公民館の意義と は何かということになり、コミュニティセンターの方が良いで はないかということで、変わってきているところもあります。 公民館のねらいをもう一度確認することが大切で、住民の地域 への関心が薄れてきており、行事があっても参加が少ないとい うこともあります。地域に関心を持ってもらうための一つの方 法が地域の子どもとの関わりになります。人間は人から教わっ て成長し、人に教えて成長します。人から育てられて「おせ」 になり、「おせ」になって人を育てます。地域の中で子どもと 大人が関わることは子どもにとっても、大人にとってもプラス になります。それが地域づくり、街づくりに発展するという考 え方が今社会教育の方でもあって、今度のフォーラムではそう いった話がテーマになると思いますので、多くの方に参加して いただきたいと思います。そのほかいかがでしょうか。

渡邉委員

先日のPTAとの懇談会で学力のことを出されて良かったと思います。教育長からも学校の課題、家庭における課題を指摘していただいて、コロナ渦の中で考えていかなければいけないところや学力の定着をねらって授業をどのように変えていかなければいけないかというところ、GIGAスクールも入ってきて、本当に考えていかないといけないところだと思います。地域性もあるかもしれませんが、伸びしろがある分、楽しみなところもあるので、もう少しあの場で議論が深まれば良かったの

ですが、時間の制限もあったので、議題に上がっただけでも良かったと思います。

松本教育長

明日、県教委が主催の教育行政連絡協議会があるのですが、 その中の一つに学力向上があります。これは鳥取県の課題でも あるのですが、鳥取県は全国学力学習状況調査が始まった当初 は、小学校中学校とも良好な結果でありました。それがどんど ん厳しくなってきて、今は真ん中の辺りだと思います。基礎、 基本の問題を解く力は高いのですが、いわゆる応用、活用問題、 知識を使って物事を考える、課題を解くといった問いに対して は課題があり、何とかしたいということで県の教育委員会、市 町村の教育委員会で議論していますが、難しい状況です。明日 の話合いでは、「活用する力を教員がつかみ切れていない」、 「どんな力を活用する力として捉えるのか教員自らが描ききれ ていないので、授業もそういった構成になっていない」という ことを県が指摘し、そのために何をするのかという議論が行わ れると思います。これは非常に重要なポイントで、学校の学び の質を変えていく、家庭での生活習慣づくりと学習機会の確保 といったところが力になってくると思います。学校だけではな くて、家庭も地域も当事者意識を持ってというコミュニティ・ スクールの考えで学力向上に向かっていけたら良いと思います。 PTAでも何かキャンペーンができないかと思いまして、各家 庭もどこから手をつけたら良いのか悩んでいると思いますので、 何か共通のテーマがあれば入りやすいと思い、そういった動き ができたらという思いもあって、話をさせていただきました。

渡邉委員

先月の会でも話がありましたが、点数が高い学校のどういう 点が良かったのかというところを共有していって、思考力のあ る授業とはどういったものかというところを教員もつかみ切れ ていないと思うので、これまでやってきた中からこれはできそ うだというところから手をつけていって、共通理解してやって もらえたらと思います。

松本教育長

その通りだと思います。読む力や書く力に課題がありますので、単に算数の力とか国語の力だけではなくて、各教科の学習を通して育てていかなければいけない力だと思います。どうしても算数がテーマになってしまうのですが、算数だけで問題の

読解力を育てることはできませんので、いろいろな教科の中でそういったことは必要だと思います。前にも話しましたが、授業の中で子どもたちが発言するときに自分の思いをきちんと仲間に伝えるというところが大事で、それによって他の子も触発されて発言が活発になるのですが、境港の子はそこの部分に不安がありますので、その辺りもしっかりやっていかないといけません。また、これは授業の中だけではなく、児童会や生徒会といった活動の場面もすごく重要になってきますので、いろいろな機会を作っていく必要があると思います。

中田委員

発言力については個人差もあると思いますが、いろいろな経験を積んでいく中でそういった部分も鍛えられると思いますので、そういった土壌が大事だと思います。

【5. 閉会】

松本教育長

それでは議題は終了しました。本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。